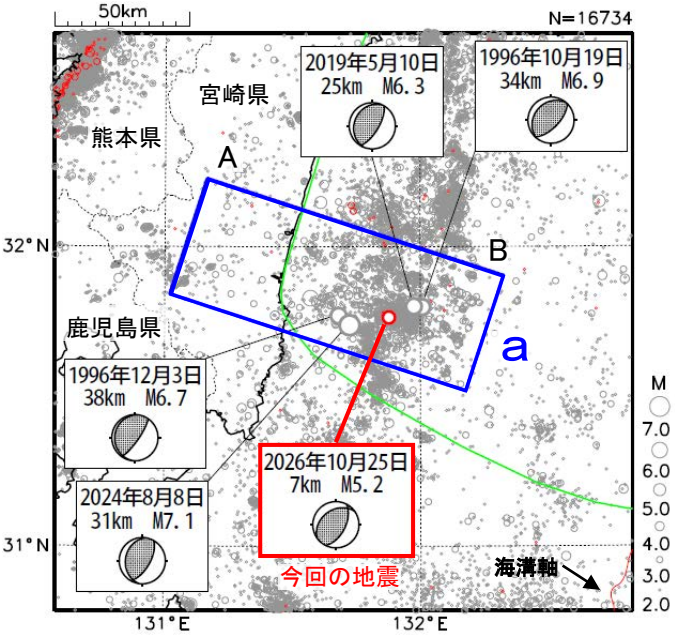
10 月 25 日　日向灘の地震

震央分布図
（1994 年 10 月 1 日～2026 年 10 月 31 日
深さ 0～80km、M≧2.0）
2026 年 10 月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構は CMT 解
緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す

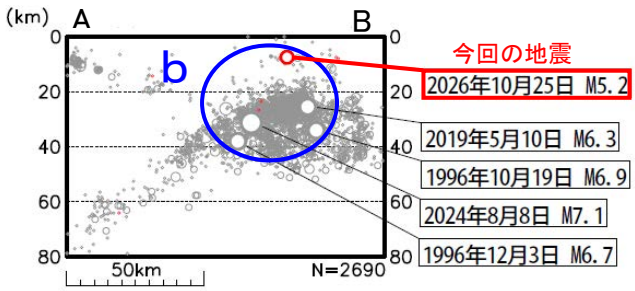


2026年10月25日08時59分に日向灘の深さ７kmでM5.2の地震（最大震度３）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

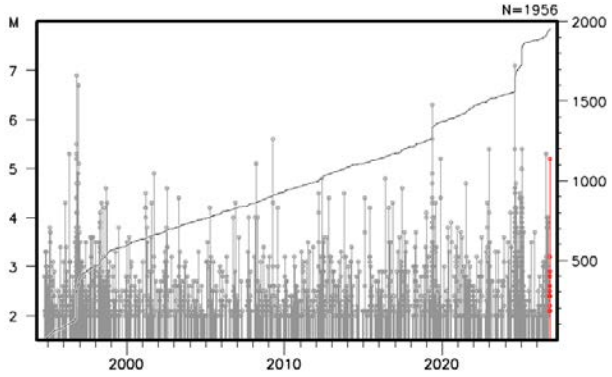
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域ｂ）ではM6.0以上の地震が４回発生している。2019年５月10日にM6.3の地震（最大震度５弱）が発生し、負傷者３人の被害が生じた（被害は2020年９月30日現在、総務省消防庁による）。また、2024年８月８日にM7.1の地震（最大震度６弱）が発生し、宮崎県の宮崎港（国土交通省港湾局）で最大51cmの津波を観測したほか、千葉県から鹿児島県にかけて津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域ｃ）ではM7.0以上の地震が４回発生している。1961年２月27日に発生したM7.0の地震により、高知県の土佐清水で95cm、宮崎県の油津で90cm（いずれも全振幅）などの津波を観測した（「日本被害津波総覧」による）。

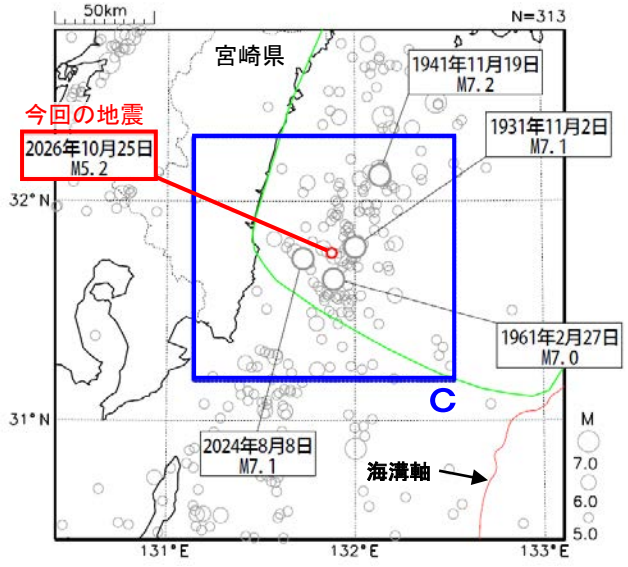
領域ａ内の断面図（Ａ－Ｂ投影）



領域ｂ内のＭ－Ｔ図及び回数積算図



震央分布図
（1919 年 1 月 1 日～2026 年 10 月 31 日、
深さ 0～100km、M≧5.0）
2026 年 10 月の地震を赤色○で表示
緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す



領域ｃ内のＭ－Ｔ図

